

さと  
里

## トンボロロマンチック

上甑島の北東部に位置する里。キュッとくびれたトンボロが特徴です。夜になると、空には星が、沖ではキビナゴ漁の漁火が、キラキラ輝きます。歴史情緒あふれる武家屋敷通りの石垣や、昔から愛されてきた食べ物、今日まで残る風習、そして何気なく口ずさまれる民謡にも、里に住む人達が大切にしてきたものを感じることができます。ロマンあふれるこの集落の魅力を探してみてください。

♪ イチオシ方言: やいもす!(そうです!)

㉚ かえるの呼び方: どんきゅう

## 里町のイベント・行事

- |              |               |
|--------------|---------------|
| 6月 イカ釣り大会    | 9月 酿島海峡横断レース  |
| 8月 かずらたて・夏祭り | 10月 内侍舞・直会・相撲 |
|              | 11月 恵比寿祭り     |



里町は、トンボロ(陸繫砂州)という島と島の間に砂礫が堆積し砂州が形成された地形の上にあり、函館・串本町とあわせて日本三大トンボロのひとつ。

## きびなごのレシピ

塩漬けして酢で洗って食べる「からかけ」、きびなご(じゃこ)のしゃぶしゃぶ「じゃこぶー」など。食べ方にも地域性あり。



釣りスポット

井戸端会議スポット

惠比寿神社

甑島漁協里本所

惠比寿祭りで大漁祈願をする。

きれいな玉石の浜。  
さざなみの音に癒されながら歩こう。

西の浜海水浴場

かつてお墓があった場所で、「火の玉を見た!」という人も...?

夜中に耳をすませば、  
里の海ではキビナゴ漁に向かう音や、玉石が波で転がる音が聞こえてくる。

至 川内港・串木野新港

至 鹿島港・長浜港

大きくて立派な玉石が  
ごろごろ転がっている。

おさんぽ  
オススメコース

路地に入ると、武家屋敷通りとはまた違った玉石垣が楽しめる。

里中学校

香福寺

朝市

里支所

里診療所

里公民館

里駐在所

里港ターミナル

上甑島観光案内所

里小学校

津口番所跡

薬師堂の祠

西願寺

愛宕神社

寺島宗則の先祖  
松木少将の墓

愛宕神社

この場所では、昭和50年頃まで  
牛のセリ市が行われていた。

水曜日の朝6時~8時に朝市が開かれる。  
朝市が終わるとお茶会が始まつて賑やか。

この辺りは以前、玉石の海岸で、黒アワビやキビナゴの  
塩茹で・天日干しなどが行われていた。現在では、夏祭りやかずらたての会場ともなっている。

石積みの堤防で潮風と葉っぱの  
ざわめきを聞きながら、ゆったり休もう。

散歩にぴったりの堤防。  
猫がいるかも。

トンボロの東側からは、きれいな  
朝日を眺めることもできる。天氣  
が良い日には、本土の川内や、桜  
島、高千穂、霧島も見える。

アコウ  
集落の至るところに自生している  
大きな木は、夏には日陰になって  
心地よい場所となる。

遠目木山

上甑島で1番高い山(423m)。  
「しま山100選」に選出。  
登山道に、風力発電やトンボロ  
を一望できるスポットがある。

甑島入島後約370年に渡り甑島を  
統治した小川氏の墓所といわれる。

2019年5月に、里麓が  
日本遺産に登録されました

里武家屋敷通り

海の玉石を使った石垣。  
毎日早晨に地域住民が通りを美しく掃除しており、日本の島の宝100選に選定。  
薩摩藩独自の「外城制度の麓集落」の一部。

1810年、当時の西昌寺に  
伊能忠敬らが泊まった。

至 隠れ山入口  
カノコユリ  
スポット  
里かのこゆり園(戸の崎)

灯台

